



市民の誓い 私たちは水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います

<人口>

男	78,851	(- 8)
女	82,484	(-32)
計	161,335	(-40)

<世帯数>

66,726	(+64)
11月1日現在 ()は前月比	



笑顔のバトンで活動ひろがる かがやきライフタウン大垣2019 秋のつどい 開かれる

11月16・17日の2日間、「かがやきライフタウン大垣2019・秋のつどい」が、大垣城ホールで開かれました。

市民の皆さんが社会参加や地域貢献などを通して、自己実現や生きがいを実感し、“一人ひとりがかがやけば、まちもかがやく”まちづくりを進めるため、毎年開催されているものです。

会場では、さまざまな分野で活躍している66団体が創作体験

やパネル展示、ステージ発表などで、日頃の活動の成果を披露しました。

また16日には、65歳の市民を対象に、第2の人生のスタートを祝うとともに、これからの活動を応援するため、「かがやき熟年式」も行われました。

両日とも、子どもから高齢者まで多くの市民らが参加し、各コーナーに笑顔があふれていました。



12月1日号 主な内容

- ▶ 証明書コンビニ交付サービスの一部停止、空家の適切な管理を、取り壊し建物の届け出と新築・増築の調査など…2～3P
- ▶ 特集「障がいへの理解を深める」…4～5P
- ▶ 子育て情報、市美術展青年・幼少年の部上位入賞者など…6～7P
- ▶ 講座・催しのお知らせ、市民伝言板など…8～9P
- ▶ 健康ガイド…10～11P
- ▶ おおがきマラソン2019交通規制の案内…12P

年末の交通安全県民運動

～無事故で年末 笑顔で年始～

12/11(水)～12/20(金)

重点① 夕暮れ時と夜間における交通事故防止

年末は、1年を通じて日没時間が最も早くなり、特に「魔の時間帯」と呼ばれる午後4時から8時にかけては、高齢者を中心に歩行中や自転車乗用中に被害に遭う交通事故が多く発生しています。

夕暮れ時や夜間に外出するときは、明るい色で目立つ服装と反射材を身に着けましょう。

重点② 横断歩道における歩行者最優先の徹底

横断歩道横断中の交通死亡事故が、平成30年は前年に比べ約2倍に増加しました。運転者は、横断歩

道を横断しようとしている歩行者や横断中の歩行者がいる場合、横断歩道の手前で必ず一時停止して、歩行者の横断を優先しましょう。

重点③ 飲酒運転の根絶

飲酒運転は、判断力や注意力などが低下し、重大事故を引き起こす原因となる悪質犯罪です。

特に年末は、忘年会などで飲酒の機会が増えます。公共交通機関やタクシー、運転代行業者を利用するなど、飲酒運転は絶対にしないようにしましょう。

重点④ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

今年9月末までの県内の死亡事故におけるシートベルトの非着用は3割強で、助かる命が失われています。運転者はもちろん、後部座席を含めた全ての座席でシートベルトを着用し、幼児にはチャイルドシートを使用しましょう。